

事務連絡
令和7年8月吉日

全国消防士
救助救急関係者 様
医療関係者

特定非営利活動法人全国救護活動研究会
代表 八櫛 徳二郎
九州地区サーバントリーダー¹
大塚 啓史

第76回CSRMベーシックコース in 大分の開催について

1 目的

本コースは、震災時における救助活動の研修を目的に特別に設計された訓練場を使用し、広く救護活動関係者に研究会で深く研究したCSRMの基本技術を伝えることを目的としています。内容については、国内で培われてきた救助技術に加え、諸外国で体系化されている救助技術についても精査し盛り込み、さらに教育内容に専門家の意見を取り入れ、日本向けに調整したコースとなっております。

さらに本訓練会は、全国の救護活動関係者が情報交換の場として活用することも目的としております。

2 開催日時

第76回 令和7年10月25日（土）10:00～17:00（10:00～10:30受付）
令和7年10月26日（日）9:00～15:00
※ 時間は変更する場合があります。

3 開催場所

大分県由布市挾間町向原769 大分県消防学校グラウンド内瓦礫訓練施設
※ 訓練場までのアクセスについては、訓練参加者決定後に別途調査しご連絡します。

4 参加人員

第76回CSRMベーシックコース 受講者50名前後／スタッフ30名前後
※ 参加決定については、令和7年9月中旬頃までに、お申し込みいただいたメール
アドレスにご連絡します。
※ 応募者が募集人員を超えた場合は、研究会のNPO正規会員の方を優先させていただきま
す。正規会員の申し込みについては全国救護活動研究会ホームページをご確認ください。

5 訓練参加資格

消防、警察、自衛隊関係者及び救助救急に携わる機関、医療関係者で自分自身の安全管理に責任を持てる方(訓練場は震災時の瓦礫現場を想定しており、不安定な足場もあるため注意が必要です。)で、両日、参加可能な方のみとします。

6 訓練内容

- (1) 座学 CSR基盤知識 (詳細については参加者決定後にカリキュラムを配布します)
- (2) 実技 スキルステーション:指揮進入活動、狭隘空間活動、保温・保護、傷者観察
- (3) 実技 シナリオステーション:要救助者は生体で長時間想定の訓練を実施

※「東京法令出版 CSRベーシックガイド」を教本として使用します。

(教本は各自でご準備していただき、事前に熟読の上、訓練参加をお願いします。)

7 参加費

- (1) 受講者訓練参加費 6,000円

※ 全国救護活動研究会の非会員については12,000円となります。

- (2) 訓練用つなぎ 6,000円 (希望者のみ)

※ 訓練用つなぎは団結力を高めるため、オリジナルを作成しています。

(購入については、参加者決定後、別途案内いたします。)

- (3) 懇親会参加費 5,000円前後 (参加者のみ)

※ 1日目(10月25日)の訓練終了後、別府駅周辺を予定しています。

なお、参加は自由です。チームビルディングに活用していただければと思います。

8 申し込み

受講者及びスタッフの申し込みは、令和7年9月1日(月)23:00までに、下記の申し込みフォームからお願いします。

受講者申し込み	https://ssl.formman.com/t/t7MN/
スタッフ申し込み	https://ssl.formman.com/t/fqef/

※ 申し込み期限を過ぎてからの受付はできません。

※ フォーム入力後、確認用の自動返信メールが届きますが、参加決定ではありません。

9 その他

- (1) 訓練見学者については、訓練施設及び進行上、お断りしております。

- (2) ご質問等がありましたら、本部事務局または事務調整担当の佐藤までお気軽に連絡ください。

※ 訓練会場である大分県消防学校、および事務調整担当者が所属する消防本部への直接の問い合わせは絶対にしないようお気をつけください。

【事務調整担当】

大分県 日田玖珠広域消防組合消防本部 佐藤 大貴

連絡先 090-3077-5716 メールアドレス expect26_0722@yahoo.co.jp

【特定非営利活動法人全国救護活動研究会】

～本部事務局～

ホームページ <http://csrm.boo.jp/> メールアドレス csrm@nporiro.com